

この学校にわたしたち

2023. 1. 13 N055

ポジティブ変換

昨年末、何かと話題になったサッカーワールドカップ。最終的にはアルゼンチンが36年ぶりの優勝を飾りました。強豪ドイツを破ったことで日本中が歓喜に包まれ、学校だよりでも取りあげました。しかし、次の試合、コスタリカに惜敗し、評論家からは一転采配や選手に対して厳しい批判を受けました。記者会見で監督は「すべて過去のことはポジティブ変換します」と答えた姿が印象的でした。続くスペイン戦では後半、選手を次々と変え、見事逆転勝ちし、2大会連続のベスト16に入ることができました。反省や振り返りは大切ですが、いつまで過去を反省しても結果を変えることはできません。過去のことを未来にどう生かしていくか…森保監督のポジティブ変換はまさに子どもにとっても大人にとっても大切なキーワードであるように思います。私自身、“たら”“れば”を並べ立てる傾向にあり、「あの時、～していれば…」など同じことを何度も考え、眠れなくなることもしばしばです。「あの時の～ということをこう生かそう」と考えていけるよう、ポジティブ変換を意識しながら、楽観主義で日々、挑戦していきたいと思いました。



「初めてのスマホ安心ガイドブック」について

昨今、スマートフォン社会とよばれるほど普及し、スマホがあれば多くのことができる世の中になってきています。半面、SNSを使った犯罪やトラブルなどは顕在化しているだけでも相当数に上っています。ご家庭においてもスマホを持たせるか持たせないか、また、どう子どもに話していけばよいのかわからず悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。私もこれまで多くの保護者の方から相談を受けたことがあります。今回、ハッ山地区青少年を守る会の辻岡様・山本様から分かりやすくまとめられたガイドブックをいただき、配布させていただきました。お休みの日など少し時間のある時にお子さんと一緒に見ながら、考えていただけると幸いです。

